

家畜衛生情報

韓国でランピースキン病発生

(我が国への侵入リスクが高まっています)

韓国におけるランピースキン病の発生状況
(2024年12月以来、約1年7か月ぶりの発生となります)

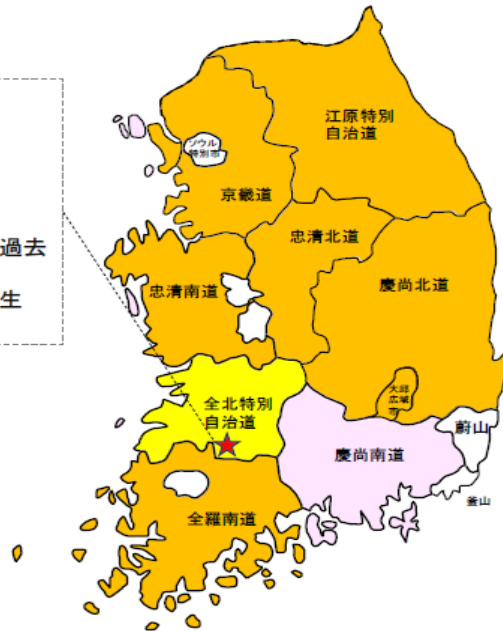
全北特別自治道

2026年7月11日

淳昌郡

韓牛農場（8頭飼養）

(参考) 全北特別自治道の過去の発生状況
2023年10月24日以降14件発生
(2024年は発生なし)



過去の発生状況

	発生件数	殺処分対象頭数
2023年	131件	6,995頭
2024年	24件	304頭
2025年	-	-

- ★ : 2026年に発生が確認された地点
- 黄色 : 2026年に発生が確認された行政区画
- オレンジ : 2024年に発生が確認された行政区画
- ピンク : 2023年に発生が確認された行政区画

農林水産省動物衛生課

出典: 韓国農林畜産食品部プレスリリース

【感染方法】

- ・主に吸血昆虫（蚊、サシバエ、ヌカカ、マダニ等）による伝播。
- ・汚染された飼料、水、器具を介して感染。

【症状など】

- ・発熱などの一般症状に加え、四肢の浮腫や多数の皮膚の結節といった特徴的な病変を示します。



(写真: 福岡県HP)

【発生予防・侵入防止対策】

- ・吸血昆虫の駆除として、殺虫剤の散布や、粘着シートを活用。
- ・ほかの農場で使用した器具などは、持ち込まない。
やむを得ず、飼養器具等を持ち込む場合は洗浄、消毒（エタノール、次亜塩素酸ナトリウム、逆性石鹼など）。

【本病を疑う異状を認めた場合】

- ・疑わしい牛の隔離、生きた牛等の移動の自粛。
- ・速やかに、診療獣医師、家畜保健衛生所までご連絡ください。

岐阜県中央家畜保健衛生所

岐阜市柳戸1-1 TEL:(058)201-0530 FAX:(058)201-0531

E-mail: c24502@pref.gifu.lg.jp

休日・平日の時間外の緊急連絡はTEL:090-7024-5269まで

